

様式1

平成31年度 学校図書館を活用した「読み」を鍛える拠点校事業 実施計画書

1. 学校の概要

ふりがな	とさちょうりつとさちょうしょうちゅうがっこう				ふりがな	たにうちのりお			
学校名	土佐町立土佐町小・中学校				校長名	谷内 宣夫			
	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
	29	27	24	22	30	26	24	21	22
児童数等 生徒数等	特別支援学級	計		教員数	ふりがな	いまにし えみ			
	6	児童／生徒数	学級数	31	推進教諭名	今西 恵美			
		161 70	14						

2. 研究主題

「読み取る言語能力を高め、自分の思いや考えを意欲的に伝えることができる児童生徒の育成
～主体的・対話的で深い学びの授業づくりを通して～」

3. 研究主題設定の理由

本校は、「学校図書館を活用した『読み』を鍛える拠点校事業」の推進校である。目指す児童生徒像に向けて子どもたちが確かな学力を身に付けるために、各教科の基礎・基本の定着に力を入れるとともに、読み取る言語能力を高め、自分の思いや考えを意欲的に伝えることができる児童生徒を育成したいと考え、取組を続けてきた。特に、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、学び合いの質の向上を目指した授業改善を小学校では国語科を中心に、中学校では各教科において行った。その一つとして、教師が単元のゴールを設定し学びの方向を示すことで、児童生徒が見通しをもって学習に取り組めるようにした。教師がゴール設定の重要性について理解を深めることで、自分の考えをもち、進んで意見を伝えようとする児童生徒が増えてきた。授業アンケートからも「根拠や理由をつけて、自分の考えを書いたり話したりすることができた」の項目において、90%以上の児童生徒が肯定的評価をしている。また、学び合いの質を向上させるため、ペア活動やグループ活動の際に友達から学んだことをノートやワークシートに赤で記入する活動を取り入れた。どの教科の学習においても、学び合うことを常に意識して授業を展開することや、友達の意見を聞くことで自分の考えを深めることができる児童・生徒が増え、振り返りに書く内容も質的に向上してきた。これらのことから、学習に対する児童生徒の学習意欲や対話の質は高まっていると考える。

しかし、対話を通して考えを深め、相手に分かりやすく伝える力は十分にはついていない。平成30年度の全国学力・学習状況調査や標準学力調査の結果においても、小中学校ともに正答率が全国平均を上回る教科もあるが、学年によってばらつきや差が見られる等の課題もある。こうした実態から、本年度も授業における対話の質を向上させ深い学びを実現するために、研究仮説をたて、小中研究推進委員会を立ち上げるとともに、授業改善・基礎学力の定着を「授業づくり部」、道徳教育の充実・共感的人間関係の構築を「仲間づくり部」、体力・運動能力・健康意識の向上や体育授業実践力の充実を「体づくり部」とし、この3つの部が連携して組織的に目指す子ども像の育成に向けて取り組むこととした。

4. 研究仮説

教材を読み取る視点を具体的に示し、教師は児童生徒の考えや話し合いを見取りながら指導・支援することで、対話が活性化し深い学びにつながるであろう。

5. 方法及び内容

① 授業改善

○対話を生み出す授業展開の構築

- ・ゴールから組み立てる単元・授業構想の工夫
(三色の付箋の活用 机間指導 意図的指名)

ゴールを見通した指導案作成のために3色の付箋
赤・・・教師の活動
黄・・・子ども一人の活動
青・・・ペア、グループでの活動

研究協議で活用する3色の付箋
青・・・主体的、対話的で深い学びの部分
赤・・・主体的、対話的で深い学びになっていない部分
緑・・・赤を青に変えるための手立て

- ・各種学力調査の分析の活用

○学びのスキルの定着

- ・スキル表の活用 (別添1)
- ・学びの三か条【友だちのために発言しよう・学んだことを友だちに伝えよう・友だちの意見から学ぼう】の定着
- ・研究だより[KENKYU2019]による学びの共有

②基礎学力の定着

○系統的、計画的な反復学習の実施と評価の工夫

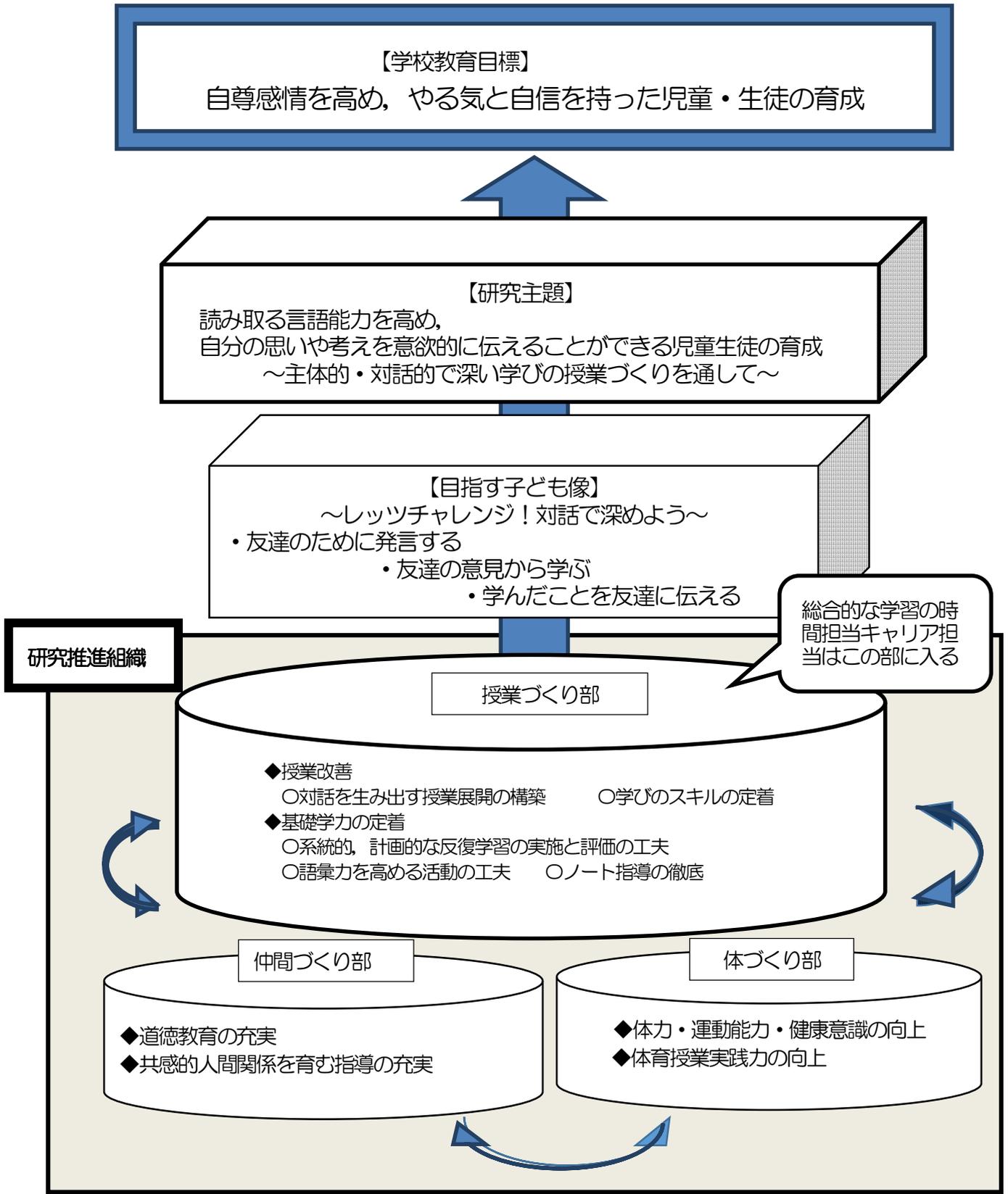
- ・朝学習の音読(音読メソッドの活用)
- ・書く活動
(日常的な書く活動 エッセイ講座)
- ・話す活動
- ・家庭学習、チャレンジタイムによる学習内容の定着

○語彙力を高める活動の工夫

- ・読書意欲を高める活動の推進
- ・国語辞典 スキマ時間レシピ(視写、聴写、辞書活用等)の活用

○ノートの指導の徹底(自学ノート・マイノートコンクール)

6. 研究体制



7. 検証

達成目標	指標	時期
<p>① 学習意欲向上と学力定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査及び標準学力調査の結果が全国平均を上回る。評定1の割合が全体の15%以内にする。高知県学力定着状況調査が県平均を上回るようにする。 ・授業のふり返りアンケートにおける「自分から進んで学習に取り組むことができた」の項目の肯定的評価が80%を超えている。 ・学校評価アンケートで「授業がよく分かる」の項目の肯定的評価が90%を超えている。 	<p>○全国学力・学習状況調査 ○標準学力調査</p> <p>○授業力チェックシート</p> <p>○学校評価アンケート</p>	<p>○4月</p> <p>○1月</p> <p>○2月</p>
<p>② 聞く・話す力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐町小学校授業の心得三カ条と、各学年に応じた学びのスキルが達成されている。授業のふり返りアンケートの「話す・聞く」の項目の肯定的評価が80%を超えている。 	<p>○授業のふり返りアンケート</p>	<p>○1月</p>
<p>③ 資料の読み取り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員参加できる授業の導入や資料の工夫が行われている。授業力チェックシートにおける「教科の特質を生かした方法で自分の考えを表現できるよう、手立てを工夫している」の項目の肯定的評価が90%を超えている。 	<p>○授業力チェックシート</p>	<p>○1月</p>

8. 成果普及の方法

普及内容	方法	時期
<p>○研究方針・研究内容</p> <p>○取り組み内容（各学級・各教科の実践）</p> <p>○公開授業の学習指導案及び板書</p>	<p>○学校便りや図書館便りの発行</p> <p>○公開授業研の実施</p> <p>○ホームページに掲載</p>	<p>○年間を通じて</p>

9. 年間事業計画

	校内研修等	公開授業・研究発表会 A 全校研 B ブロック研	校外研修・視察等
4月	校内研(研究計画について・指定について) 校内研(授業の流れ) 標準学力調査 全国学力・学習状況調査・採点・分析 部会①		県内外先進校視察(年間を通じて)
5月	校内研(全国学力・学習状況調査分析の報告) 授業力チェックシートによる検証 部会②	A 授業研中(2年)【社会:萩原】	授業づくり講座
6月	校内研(標準学力調査分析の報告会・各授業研の成果と課題の検証) 青木幹勇コンクール(俳句)の取り組み 部会③	B 授業研小(3)年【上村】 B 授業研中(1)年【森田】数学	授業づくり講座
7月	学校評価アンケート 校内研 部会④	B 授業研小(5)年【和田】 B 授業研中(3)年【今倉】理科	評価委員訪問① 小6年国語:竹村
8月	読書感想文コンクール応募 校内研(図書館活用について) 校内研(2学期に向けて)		
9月	土佐町読書・租税コンクール応募 部会⑤	B 授業研小(4)年【西村】 B 授業研中(2)年【大石】英語	授業づくり講座
10月	学校新聞づくりコンクール応募 校内研(各授業研の成果と課題の検証) 部会⑥	B 授業研中(3)年【山本】総合的な学習の時間 B 授業研中(1)年【近藤】家庭科	
11月	校内研(各授業研の成果と課題の検証 2学期の振り返り・授業の課題の共有と精選) 部会⑦	研究大会 11月13日 授業研小(2)年【山本】 (6)年【山尾】 授業研中(1)年【田中】国語	授業づくり講座 評価委員訪問② 小1年国語:市川
12月	読書感想画コンクール応募 校内研(各授業研の成果と課題の検証) 高知県学力定着状況調査・採点・分析	B 授業研小1年:竹村	

1月	本年度の総括と次年度の方向性の確認 授業力チェックシートによる検証 校内研（各授業研の成果と課題の検証） 部会⑧	B 授業研中 【渡辺】 音楽 B 授業研中 【山本】 体育	
2月	学校評価アンケート 校内研（本年度の研究総括・次年度の方向性の確認） 部会⑨		
3月	本年度の研究のまとめと次年度の研究のしおり作成 年度末検証		